主催事業新聞

発行日：4月24日(日)
Vol. 1

ファミリーDAY
不思議発見！春のピクニック編

四月十六日(日)、岐阜市少年自然の家で「ファミリーDAY～不思議発見！春のピクニック編」を開催しました。当日は、三十五家族百十一名のみなさんが参加しました。

この催しは、「今日を、家族の自然体験記念日にしませんか？」をテーマに、春の自然を味わいながら、クイズやゲームに挑戦する、日帰りの活動です。

タンポポの輪投げゲームを体験！

◆自然散策へ出発！◆

◇ヤエムグラで遊ぼう◇

皆さんは「ひっつき虫」ということばがあることを知ってますか？「ひっつき虫」とは、人の衣服や動物の毛などに付着する植物の種を指すことばです。

こんな経験はないでしょうか？公園や林の中で洋服に虫のような種が付いてしまったことは…なかなか取れずに困ったことは…

今回は、その「ひっつき虫」に似た性質をもつ「ヤエムグラ」を使って遊びました。「ヤエムグラ」は葉や茎に細かいかぎ状の毛があるため、衣服などに比較的引っ付きやすい植物です。

引っ付きやすそうな生地のタオルを的にして、そこをめがけて「エイッ」と投げます。子どもに負けじと真剣な親の姿が印象的でした。

写真：ヤエムグラ

的にめがけて「エイッ」

◇ツツジの仲間み～つけた◇

春には、たくさんの植物が花を咲かせます。その中で、岐阜ファミリーパークの中でひときわ目立つのは「コバノミツバツツジ」です。

ツツジの中で、どの種類よりも早く咲き始めるので「一番ツツジ」と呼ぶところもあるそうです。

「コバノミツバツツジ」は、葉が出るよりも先に花が咲き始め、少し遅れて三枚の小さな葉が並んで立つように出てきます。

その他に「ヤマツツジ」少し遅れて「モチツツジ」と岐阜ファミリーパークでは三種類のツツジを見つけることができます。

群落する「ツツジ」の種類を見つけながら春の野山を散策しました。

ファミリーパーク内で見られるツツジの仲間

モチツツジ

ヤマツツジ

コバノミツバツツジ

◆今回のお土産は・・・◆

今回のお土産は、自然の家の主催事業を記したカレンダーです。カレンダーの余白は大きくとり、そこに葉を使いこすり出しを施します。左の写真は、見本です。一枚の葉だけではなく葉を重ねたり、つける色を変えたりして魚を描いてみました。他に、葉の形をお花に見立てるなど工夫は様々できそうです。家に帰ってからでも遊べる、そんなカレンダーをプレゼントしました。

◆参加された家族から…◆

「春の新芽や草花など、たくさん見つけられ楽しかった」「初めて参加しましたが、親子でとても楽しめました」など、たくさんのうれしいご意見をいただきました。

次回のファミリーDAYは、平成二十八年七月三日(日)「ファミリーDAY～素材を生かそう！編」を予定しております。

皆さんの参加をお待ちしております。

写真：家族で協力してクラフト！

写真：つくったもので遊んだり！